
あったかネット大塚

第2号 2009年3月

1年を振り返って

あったかネット大塚 会長 浅沼 正之

あったかネット大塚も、平成18年4月に発足して3年になります。目的は蒲郡市社会福祉協議会と協力して、地域ぐるみによる自主的福祉活動の強化促進を図り、住民福祉を増進することにあります。

構成メンバーは、学区総代会、民生児童委員協議会、老人クラブ連合会、子ども会、小中PTA、その他社会福祉に賛同する協力者です。

近年高齢者のひとり暮らし、寝たきり、認知症、子育ての問題など私たちの身の回りで常に起っています。現在高齢者の「いきいきサロン」、幼児の「そらまめパーク」、「赤ちゃんサロン」、青少年健全育成活動、地域福祉ボランティア活動、公民館活動などが中心になって活動しています。参加された方々には大変喜ばれ好評です。

今後益々活動の輪が広がって、発展していくことを期待して、より一層、安全で安心な住みよい大塚学区になることを願っています。

老人クラブはいきいきクラブ

老人クラブは老後を、健康で楽しくいきいきと暮らせるように、皆で助け合い励ましあっていくことが目的です。一人でも多くのご参加をお待ちしていますので、夏までの予定をお知らせします。

4/23 (木) 平成 21 年度総会 津軽三味線

5/12 (火) 春季高齢者スポーツ大会

4/30 (木) } 寿楽荘 カラオケなど

6/ 5 (金) 第 2 明朗会 平尾

8/21 (金) } カラオケなど

5/ 7 (木) } 一泊旅行 夕日ヶ浦温泉

6/11 (木) 第 1 明朗会/喜楽会/相楽会

8 (金) } カラオケなど

7/中旬 交通安全教室 (詳細未定)

歌って、踊って、おしゃべりをしていると、話題が豊富になり、嫁や孫たちにも愛され、認知症にもならず、ピンピンコロリンと大往生できると思います。



高齢者教室

楽しかったよ ひとり芝居

そらまめパーク (赤ちゃんサロン)

そらまめパークは

毎月 第 3 金曜日 10:30~ いこい会館 (児童館付設) で
♪ 児童館館長・職員・民生児童委員・主任児童委員・保健師が
♪ 手遊び・絵本の読み聞かせ・育児相談

身体測定などをします。

♪ お母さん同士で悩みを話しあう、情報交換の場にも
なっています。

♪ 20 年度は、リズムあそび (ベビーサイン)・ベビーマッサージ
赤ちゃん体操・アイデアおもちゃ作り・観葉植物の
寄せ植えなども実施しました。

子育て真っ最中のお母さん達が子どもさんと一緒に気軽に
参加され、笑顔があふれる会にしたいと思っています。



社会見学 勉強になったよ



大塚地区子ども会こんな活動をしました 平成20年度

- ① 交通安全教室 5/18 6/ 1 1年生～4年生参加 蒲郡自動車学校
映画学習・ゴーカート試乗
楽しく交通安全を学びました
- ② スポーツ大会 5/31 ドッジボール 1位 勝川 2位 十能
蒲郡市大会 8/10 大塚地区予選代表 勝川チーム参加
- ③ 社会見学 8/30 航空自衛隊浜松広報部エアーパーク
春華堂うなぎパイファクトリー工場見学
- ④ クリスマス会 12/ 6 大塚小学校 ビンゴゲーム・大縄跳び
子どもたちがそれぞれ持ち寄ったプレゼントの交換を行いました
- ⑤ 6年生お別れボーリング
2/14 豊川エースボウルでゲームを楽しみました
お別れ会 2/21 大塚小学校 ドリフビデオ観賞とドッジボール



災害ボランティア大塚

「災害は忘れた頃にやってくる」 東海地震の発生が危惧されて久しく先になればなるほど大災害が予想されます

防災はあなたを守る意識から

「備えあれば憂いなし」「自分の身は自分で守る」

※今すぐできる備え（3つの?）

- 1) 家の耐震診断は？ 家具などの転倒・落下防止は？
- 2) 常備品・非常持ち出し品の準備は？
- 3) 非常時の家族の連絡方法・避難場所確認は？

※地域の連帯（普段のつながりが大切・向こう三軒両隣）

- 1) 災害ボランティア支援地域支部（大塚公民館）
地域防災、災害時の支援活動にご協力ください
- 2) 災害時要支援者（独居高齢者）や障がい者への心配り・支援
他人を思いやる心があなた自信を守ります

安心して暮らせる大塚は 地域住民あなたの手が必要です

連絡先 真田 貞行 TEL 59-8153



いきいきサロン
寄せ植え
←材料 出来上がり→



西大塚「いきいきサロン」

西大塚いきいきサロンは、毎月第2月曜日に西大塚区民会館で行います。時間は午前10時より12時まで、高齢の方々が集まって、おしゃべりや情報交換、遊戯など楽しいひと時を過ごします。人生一番の幸せは健康です。そして世間のためになるよう心がけましょう。どうぞ、みなさん遊びに来て下さい。

相楽・東大塚いきいき茶浪ん

「いこい会館へ行こう」

「いこい会館を大塚の縁側に」・・・ありがとう。お互い様で。
みんな元気!!元気!! 寒い冬も休むことなく続けました。暑い夏も続けました。
「いこい会館へ行こう~」。

今年度も1年間楽しみながら、たくさんの方を教えていただき、元気パワーをいただきました。

来る時は誘い合いながら、帰りも寄り添いながらのお姿です。

「子どもと遊ぼう」「お年寄りに教えてもらおう」のクリスマス会は、手作り「手まり寿司」と「マイ トッピングケーキ」で楽しみました。

「からだも使って・頭も使って」毎回まず、軽い体操から。

「広報を読んで」の情報交換、市職員が広報を読んでもらえないと悩んでいるが、いこい会館では市政へのささやかな参加と熟読している。もちろんチェック入れも。

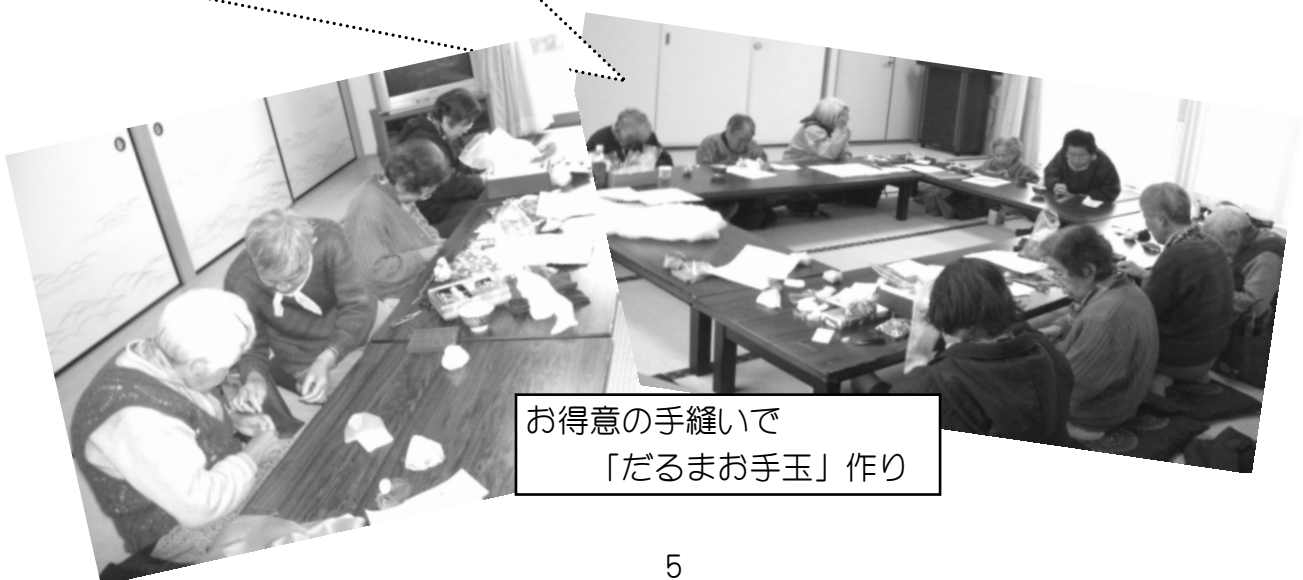
3月は、針と糸を使う手仕事をしました。なつかしい和服残り生地、洋服布地を持ち寄って「だるまお手玉」作りに挑戦。風呂敷を使われたアイデアウーマンも。顔に使う中綿、お手玉用にとじゅず玉の提供もありました。時間前からもう手が動き出しました。「今日は体操はいいよ」「広報も後でいいよ」あいさつもそこそこに手は止まりません。

「娘さんの着物を縫ってあげただよネー」「自分の着物ほどいてね」「繕いものは雨降りや夜なべ仕事」みんな、みんなベテランさん。「親が死んでも食休み」の時間も今日はおとましい。お節句の伊賀饅頭のお茶タイムまで精出して、精出した。

お疲れは出ませんでしたか。人生の大先輩さんたち。

これからもよろしくね。聞きなれた声を聞きたくて、楽しみにしています・・・

新しいお顔大歓迎 連絡 59-8278 小林 春代 (笹子)



お得意の手縫いで
「だるまお手玉」作り

地域福祉ボランティア つくしんぼ

11月に行われた「くすの木福祉事業会 福祉まつり」に“つくしんぼ”も例年通り協力をさせていただきました。西浦、形原からの人を含め、市内全域からの男女、つくしんぼさんが参加しました。それに加え、近年大勢になってきた、中学生、高校生、専門学校生の若者たちが一緒に、同じ目的を持って活動してくれました。

残りそうな食品を、大声で呼び込みをしてくれた男子中学生、「ちょっとこちらの手助けを」との声掛けに快く身軽に受けてくださった高校生。

年齢差を超え、肩書きを取り、地元大塚中学校、海陽中等教育学校、蒲郡東高校、御津高校、蒲郡高校、慈恵福祉専門学校、そして少数の小学生などなど、引率の先生もそれぞれの持ち場とともに、臨機応変に生徒さんをご指導していただき、最後のテント片付けまで若い人たちの力を借りられ大変助かりました。

「まあるく まるく 喜らせる大塚にしたい」“つくしんぼ”の願いです。

お仲間になってください

連絡 59-8278 小林 春代（笹子）



くすの木福祉事業会福祉まつり
みんな力を わせ 売した



森の文化祭
フランクフルト販売

編集後記

「あったかネット大塚」そのままに暖かくなってきました。

今年は桜の開花も早いようです。しかし最近
は桜前線が南から北へと、順当ではないのだ
とか。東京、名古屋のような都会が九州と同時
に満開になるのだそうです。これも地球温暖化
の現れでしょうか。

ゴミ袋が指定されます。住民一人ひとりの
心得た生活が大切です。

掲載団体問い合わせ 大塚公民館

☎ 五九一八八二〇